

岐大通 2008



絵：ひらっち

『ぎだいどおり』は、FC岐阜のサポーターが小さな話題を集めて試合会場でお配りしています。試合前の時間つぶしにご利用ください。会場に残されるとごみになってしまいますので、お持ち帰りください。会場美化にご協力を。

横浜FC 戦

編集子も福岡に行っていたのだけど、いや凄かった5分間の4ゴール。ついにアツシも決めてくれた。5得点は山形でも記録したけど、「その後無失点で乗り切った」ことも強調しておきたい。勢い3倍速で迎えるのは、前回ホーム戦と同じく昨年はJ1だった横浜FC。広島と同様にビッグネームを多く抱える。カズに三浦アツシ、そして忘れちゃいけない岐阜をJFLに引き上げてくれた“戦士”池元友樹も所属する。ぼくらより一足先にJに行った彼に、成長したFC岐阜を見せてやろう。

today's guest - welcome to GIFU - 横浜FC

1999年、前年に横浜マリノスに吸収されることで消滅した横浜フリューゲルスの子供たちによって設立。県、地域リーグを経験せずJFLに準会員として参加。2年連続優勝を経て2001年にJ加盟。2006シーズンでJ2で優勝しJ1昇格も1年でJ2に。ホームスタジアムはニッパツ三ツ沢球技場。

■岐阜×横浜FC：過去の公式戦初顔合わせ



本日開催

◇博多で爆勝！第7節・福岡戦

●ついに決めてくれた！やっぱり岐阜のエースナンバー10は地元の星、岐阜の誇り、片桐淳至だ！今季の彼の運動量は目を見張るものがある。攻守にわたる献身的プレイの数々。チームとして、先制を許す展開には反省すべき点もあるが、90分フルに戦い最後まで勝負を諦めない選手のプレイと試合結果は、きっと見ている子供たちに夢を与えているに違いない。今節までの流れは大変良い。難敵横浜FC戦でも、子供たちに夢と希望を与える素晴らしい試合を期待したい。絶対に勝とう！（ヤス）

●15分。あの場に居合わせた者としては、それくらいの時間で起こった出来事だと思ってた。だから、スタツツを知った後でも信じられない思いでいっぱいだった。しかし、それなら5点目あたりで気づいた腹筋周辺の痛さもナットクだ。超運動不足の自分には、アノ程度の昇り降りでも連続でヤラせては相当キツイ。

なぜあんなことになってしまったんだろう？得点差が、ではない。得点差というなら8-1という試合を観ている。9-1も知っている。7-0というのもあった。点が入った直後に点が入りやすいことも知っている。わからないのは、ボールの保持イコール攻撃権を持っていた福岡がアツサリ奪われ、ディレイすることもできなかったこと。挙句に4点目、梅田のゴールに至っては、ドリブルで侵入した菅をゴールライン際に追い詰めたにもかかわらず、いとも簡単にクロスを上げさせている。ゴールに背を向けていたら、CKを与えてもいいから確実に試合を切るのがDFの鉄則のハズ。「守備の崩壊」というのは、こういうことか。

福岡には実績も実力もある。選手個人の才能は言うに及ばずだ。かつては、J2に落ちそうに落ちない、受験生のお守りとしてクラブのグッズがずいぶん売れたこともある、タフで渋いチームだった。選手もスタッフもほとんど入れ替わったとはいえ、メンタルというのはほかにも不安定なものなのか。ましてや、前半はみごとなダイレクトタッチで先取点をあげているというのに…。約束事、最低限の決まりがなければ意思の統一ができず連動した守備は実行できない。実行できれば試合には勝てない。できなかったのが福岡であり、できたのがウチだ。だから勝った。組織の意思統一というのは、たぶん微妙なバランスの上に成り立っている。張りつめた気持ちもいつかは緩む。気づかないうちに疲労が溜まる。ウチの選手たちにも、福岡のような時間が訪れないとも限らない。だから、万が一そんなことが起こっても、ただちに切り替えができるよう、ゴール裏から声を出していこうと思う。ほんのわずかもいい、たったの一回でいい。選手の力になりたいたい！（ぐん、）

◇第6節・広島戦

●なにせ相手のサンフレッチェ広島は「J2にしていることを本意に」思っているかのような、歴史と実績をあわせ持ったチーム。一瞬の隙を突くCKからの失点も相手ながら突に見事だった。でも岐阜の選手はあきらめずにボールを追いかける。よく見ると広島のDF陣もバタバタしているようだ。そして昔の見事な同点ゴール。勝てなかった。けれど追いつくべくして追いついたと思えるような堂々たる戦いぶり。広島サポーターからのブーイングが鳴り止まない。改めて「俺ら、すごいことをしたんだ」と胸を張って家路につくことが出来た。次は勝とう！（ST57）

●再三語られてますが終了後の広島サポからのブーイングと怒号は岐阜を軽んじてた何よりの証でしょう。しかし広島戦での後半のパフォーマンスはこれまで見た中でもベストに近い内容でした。松永サッカーはまだまだ進化するはず。キングカズ何するものぞ。必ず勝つ！（ジュニア）

●前半は代表クラスを多数揃えた広島の、ワンランク違うプレースピードや精度に敵ながら感嘆してしまい、先制された後もこのまま一方的にやられるのでは…とハラハラ。でも岐阜も後半は積極的に攻めて同点に追い付き、その後も攻め手を緩めなかったのは見て興奮！強豪が相手でもホームで意地を十分に見せた岐阜の選手たちに、心から拍手を送りました。これからもこんな内容の試合を続けていって欲しいものです。（ドン・ブラコ）

●初めて岐阜にサッカー見にきましたが、こんなに熱いチームと応援があるとは思っていませんでした。ゴリサンドと飛騨和牛串焼きは絶品でした。今年は広島のアウエーの岐阜戦は一度だけですが、ぜひ来年も岐阜に来たいので、一緒にJ1上がりましょう！森山選手の活躍を期待しています。でも広島戦ではゴールしないのでね…（広島サポさん）

◇さあ、横浜を迎え撃て

●次節ホーム横浜FC戦に岐阜のエース片桐のシュートに期待しています。片桐と言えばやはりハットトリックが見たいですね。（太郎）

●「池元友樹」をご存じでしょうか。2年前、JFL昇格をかけた地域リーグ決勝大会を迎えたFC岐阜にレンタル移籍し、6試合7点の大活躍でJFL昇格に大きく貢献した選手。彼の功績もあって今のFC岐阜がある、その事を僕たちは忘れていません。そして、今節の横浜FC戦では、その男が敵として岐阜に帰ってきます。恩返しのためにも今節は負けられない。彼がピッチに立った時には、心からの感謝を込めた拍手と、今まで最も激しいブーイングを浴びせたいと思います。（ささたく）

試合前の腹ごしらえも、試合後の感想戦も、岐阜駅すぐ前・グランパレホテル東側隣の『博多ラーメン・びったれ家』だ！

4/19と4/20、このMDP持参の方に生(小)1杯サービスかラーメン200円引！

2008J2

■過去3試合の結果■
第5節 C大阪1-0岐阜

第6節 岐阜1-1広島(菅)

第7節 福岡1-5岐阜(片桐2、高木、梅田2)

■順位表■第7節終了(勝点、得失点差、得点)

◆1 広島	14pts +10	14
◆2 鳥栖	12pts + 3	6
3 湘南	12pts + 1	10
4 岐阜	11pts + 5	14
5 仙台	11pts + 1	6
6 横浜FC	10pts + 2	8
◆7 山形	10pts + 1	9
8 C大阪	9pts - 3	9
9 徳島	8pts - 3	8
10 甲府	7pts - 1	6
◆11 福岡	7pts - 4	8
◆12 水戸	6pts - 2	8
◆13 愛媛	6pts - 3	7
◆14 熊本	5pts - 3	7
15 草津	5pts - 4	5

(◆は消化試合が1少ない)

次回HomeGame

J2 第11節
愛媛FC戦
5/3 (祝) 13:00
@岐阜メモリアル
センター長良川競技場

GW後半ホーム2連戦の第1弾！
ガンガン行こう！

投稿募集！

gidaidohri@hotmail.co.jp

お待ちしております！